

一般会計他全9会計 平成21年度決算を認定



9月定例会

9月定例会は、2日から14日の13日間の日程で開催されました。

今定例会では、平成21年度一般会計他8会計の決算の認定、富士見町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分、平成22年度一般会計補正予算等17議案を審議し、全議案を原案どおり可決承認、決算については認定しました。

主な内容と審議の結果

〈条例〉

○富士見町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例の専決処分について
児童扶養手当法の改正により、父子家庭にも児童扶養手当が支給されることとなったことから、同条例に父子家庭における受給調整の規定を設けるものです。〈**全員一致で承認**〉

〈事件案件〉

○長野県地方税滞納整理機構設立に関する協議について
地方税の収納率低下をくい止めるため、県と市町村が滞納整理業務を共同で行う組織を設立するものです。〈**賛成多数で可決**〉

〈予算〉

○平成22年度一般会計補正予算(第2号)
地域総合福祉センター(清泉荘)改修設計

委託料2,008万円増額、子宮頸がんフック子接種費用助成事業514万円増額、太陽光発電システム設置補助金554万円増額等が主な内容で、予算総額は7億7,677万7千円となります。〈**賛成多数で可決**〉

○平成22年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
退職被保険者療養給付費交付金前年度精算分2,342万円の財政調整基金への積み立てが主な内容で、予算総額は、12億8,880万2千円となります。〈**全員一致で可決**〉

〈決算〉

○平成21年度一般会計歳入歳出決算の認定について
経済危機対策臨時交付金事業(1億4千万円)・定額給付金支給(1億6千万円)、土地開発公社への支援(2億円)、パノラマへの支援(10億円)等例年と比べ予算規模が増大し、歳出総額は、78億3,777万8千円となりました。〈**賛成多数で認定**〉

〈人事案件〉

○人権擁護委員に、小池さき子氏(御射山神戸)を推薦することについて〈**全員一致で適任**〉
○富士見町教育委員会委員に、小池知笑氏(小六) 五味稔氏(乙事)を任命することについて
〈**全員一致で同意**〉